

豊かで充実した老後を 漁業者年金

ひとりばい万人のために、万人はひとりのために

12月号 No. 410
一部 10円

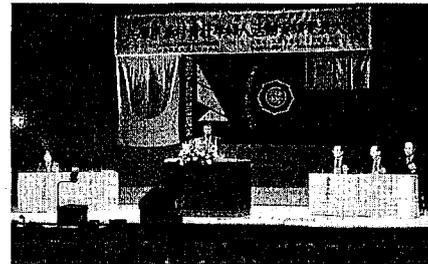
発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
(財)兵庫県水産振興基金
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

招

平成2年度 漁村青壮年部・婦人部 実績発表大会を開催

～全国大会へ室津(青)と高砂市連(婦)が出場～

去る十一月十日、明石市民会館中ホールにおいて、漁協青壮年・婦人部員及び県・市町の関係者など約四百〇〇名の参加のもと、平成二年度兵庫県漁村青壮年婦人活動実績発表大会が開催されました。



あいさつをする星尾副会長

まず、開会にあたり播磨県漁協連会長、尾尾県漁協連副会長の挨拶の後、来賓を代表して土居県農林水産部長、酒部県漁連会長、木下信漁連会長よりそれぞれ祝辞が述べられました。

続いて、青壮年部・婦人部の日頃の活動を互いに深く理解してもらおうため、それぞれの活動紹介がスライドにて上映されました。その後、実績発表に移り、本年度も各地区より厳選された各地区三課題の発表が行われ、



全国大会へ出場する磯部公一さん(室津)



全国大会へ出場する橋本公子さん(高砂)

参加者たちも熱心に聞き入り、審査員からの活発な質問が飛び交わされました。

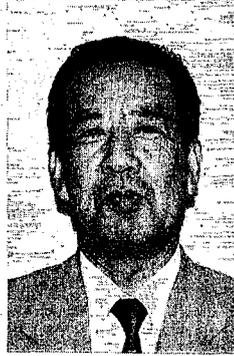
実績発表に引き続き、体験発表が行われ、本年度は指導漁業士として活躍されている浜坂町漁協の中村新一さん、および婦人漁業士の大里千枝子さんより貴重な体験談の発表がありました。

また、別室にて審査会が行われ、審査発表、賞状授与が行われ、大会は盛會裡に終了いたしました。

なお、本年度も別会場にて兵庫海の絵画展が実施され、全点の応募作品の展示がなされました。

今回の発表課題及び発表者は次の通りです。(敬称略)

- 一、日本型食生活のベストセラーは「漁村料理」プラス「農村料理」
- 二、定置網漁獲物による魚類養殖試験
- 三、消費者との交流で深める魚食普及
- 四、ガザミの放流は、浅野海水会
- 五、私達ただ今沸騰中
- 六、ヒラメ海産養殖試験



酒部龍三県漁連会長

式典は、はじめに池尻全漁連会長より「これまで常に第一線で指導的役割を担いつつ、粉骨砕心の努力をもって漁協運動の発展に寄与された方々であり、全国の漁協運動に携わる総ての者にとって良き模範となるものとす。」と挨拶の後、

来賓を代表して山本農林水産大臣より祝辞を述べられ、引き続き、酒部会長の功績は、昭和三八年、周回の絶大な要請により、福良漁業協同組合長理事に就任され、生来の実行力と統率力をもって、

地域の漁業調整、地域漁業の近代化、組合経営基盤の整備に尽くされた。また、栽培漁業の推進を図るため、県下に先駆けて、昭和三〇年に財団法人南浦地域漁業振興対策基金を創立されました。

現在に至るまで、兵庫県漁業協同組合連合会、(財)兵庫県水産公害対策基金理事、(財)兵庫県栽培漁業協会副理事長、(財)兵庫県水産振興基金理事、兵庫県沿岸漁業振興協議会長、瀬戸内海水産開発協議会長、(社)全国かん水養魚協会理事、(社)日本栽培漁業協会副理事長、(社)瀬戸内海環境保全協会副会長、(社)全国沿岸漁業振興開発協合理事、全国漁業協

同組合連合会理事、等々の要職にある傍ら、公職にあっては、兵庫県、瀬戸内海漁業調整委員会委員、兵庫原産林漁業審議会委員、兵庫県漁港審議会委員、

兵庫県公害対策審議会委員等を歴任され、漁業の振興発展に大きく貢献されたことであり、

酒部県漁連会長 漁協運動功労者表彰受章

於 11月16日 東京・虎門パストラル

全国漁業協同組合連合会主催の平成二年度、第五回漁協運動功労者表彰式・祝賀会が、去る十一月十六日、東京・港区の虎ノ門パストラル「鳳凰の間」において山本農林水産大臣、京谷昭夫水産庁長官、内村長英大日本水産会長をはじめ、鈴木善幸(元首相)、山中貞則全漁連顧問先生の臨席のもと、受賞関係者約百人が参加し、盛大にとりおこなわれました。

本県から酒部県漁連会長が漁協運動功労者表彰の受章の栄に浴せられました。

式典は、はじめに池尻全漁連会長より「これまで常に第一線で指導的役割を担いつつ、粉骨砕心の努力をもって漁協運動の発展に寄与された方々であり、全国の漁協運動に携わる総ての者にとって良き模範となるものとす。」と挨拶の後、

来賓を代表して山本農林水産大臣より祝辞を述べられ、引き続き、酒部会長の功績は、昭和三八年、周回の絶大な要請により、福良漁業協同組合長理事に就任され、生来の実行力と統率力をもって、

地域の漁業調整、地域漁業の近代化、組合経営基盤の整備に尽くされた。また、栽培漁業の推進を図るため、県下に先駆けて、昭和三〇年に財団法人南浦地域漁業振興対策基金を創立されました。

現在に至るまで、兵庫県漁業協同組合連合会、(財)兵庫県水産公害対策基金理事、(財)兵庫県栽培漁業協会副理事長、(財)兵庫県水産振興基金理事、兵庫県沿岸漁業振興協議会長、瀬戸内海水産開発協議会長、(社)全国かん水養魚協会理事、(社)日本栽培漁業協会副理事長、(社)瀬戸内海環境保全協会副会長、(社)全国沿岸漁業振興開発協合理事、全国漁業協

同組合連合会理事、等々の要職にある傍ら、公職にあっては、兵庫県、瀬戸内海漁業調整委員会委員、兵庫原産林漁業審議会委員、兵庫県漁港審議会委員、



酒部会長が池尻全漁連会長より表彰状と漁協運動功労章・記章を受章されているところ



受章者の皆さん(左から3番目が酒部会長)

普及員だより

男子高校生に魚のさばき方講習会を開く!

香住町漁協婦人部が手ほどき

香住町漁協婦人部では、魚食普及活動の一環として、平成二年六月、地元香住町の男子生徒を対象に、魚のさばき方講習会を実施しました。

これは同婦人部が、平成二年に行った「魚の消費実態アンケート」の結果をもとに、どの地域においても若者や小中学生に魚が食べられなくなっているという実態が明らかになったため、魚はなれの若者層に、地元で取れた魚のさばき方や調理法を身につけてもらおうと、

この日のため、婦人部では県漁連但馬支所の協力を得て、ハマチ、アジ、イワシ、イカのさばき方を中心とするビデオを製作し、当日はこのビデオで基礎知識について学習したあと、婦人部六人が手本にハマチの姿作りやアジ、イカの刺し身を實際よく作って見せました。このあと各グループに分かれ、同じ材料を使って刺し身作りを挑戦。

生徒達は慣れない包丁を手に悪戦苦闘しながらも楽しそうにさばいていました。



慣れない手つきながらも、真剣にさばいている生徒たち

出来上がったおつくりを皆で試食し、高校生や先生との交流を深めました。大好評でしたが、大変好評でこれからは授業の一環として組み入れ、続けてほしいとの要望に、(豊岡農業改良普及班

海区漁業調整委員会だより

十一月二十二日

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会公職会を県中央労働センターで開催

瀬戸内海海区における区画漁業の免許の内容となるべき事業について、関係者から公述はありませんでした。

十一月二十二日(公職会後)

第二二〇回兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会を引続き開催

一、兵庫県瀬戸内海海区における区画漁業の免許の内容となるべき事項について(説明) 審議の結果、原案どおりで差支えない旨答申することに決定されました。

二、岡山・兵庫県瀬戸



漁海況情報

平成二年十一月

兵庫県立水産試験場

海況

石海峽周辺 旬平均水温は上旬二〇・九℃、中旬一九・六℃を示しており、平年に較べて上旬は一・〇℃高目、中旬は一・一℃高目である。

播磨灘

十月三十一日

調査の結果によると、表層水温は二〇・九℃、二・八℃の範囲にあり、平年に較べて一℃程度高目である。

漁況

十一月一日

小型底曳網 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、サルエビ、メイダガレイ、マグロ、イダコなどが主に漁獲されている。ウマツラハギの漁獲量は例年に較べてかなり少ないが、マダコ等の漁獲量は今月中旬ごろから再び増加している。板曳網では、マダイ、アナゴなどが

海況

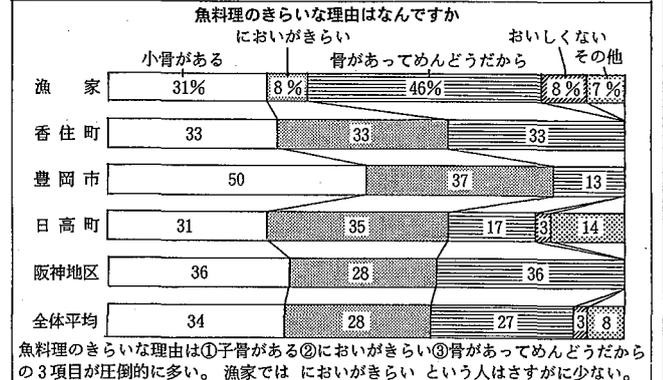
十一月一日

大阪湾西部・紀伊水道北部 十一月十四日の調査結果によると、大阪湾の表層水温は一九・一〜二〇・六℃の範囲にあり、ほぼ平年並かやや高目となっている。また紀伊水道北部の表層水温は一九・九〜二〇・六℃の範囲にあり、平年に較べて一・五℃程度高目である。

漁況

十一月一日

小型底曳網 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、サルエビ、メイダガレイ、マグロ、イダコなどが主に漁獲されている。ウマツラハギの漁獲量は例年に較べてかなり少ないが、マダコ等の漁獲量は今月中旬ごろから再び増加している。板曳網では、マダイ、アナゴなどが



マツバガニ漁解禁

冬の味覚の王様であり「但馬の味」でもあるマツバガニ漁が、十一月六日解禁となりました。

但馬沿岸の各漁港からは前日の五日より各漁場に向けて底曳網漁船八八隻が次々に出港しました。

このマツバガニ漁の漁期は来年三月二〇日まで続き、資源保護のため、メスガニの終期を一月十六日までにす等、規制強化を図る一方、漁業者自らが沈船魚獲および稚ガニの移殖放流を行う等カニの増殖に努めています。

さて、解禁初日の午後からは、続々と底曳網漁船が帰港し、積み降ろしたカニをサイズをサイズセリを行い、セリは、初セリは、浜坂港・柴山港・津尾山港の順で繰り広げられました。

セリの最高値は御祝



おおにぎわいをする初セリ市

兵庫県の3か月予報(12. 1. 2)

大阪管区気象台発表

この期間、前半は平年より暖かい日が多いでしょう。後半は寒い日が多く日本海側では大雪の恐れがあります。

12月 天気は周期的に変わり、暖かい日が多いでしょう。

後半には一時冬型の気圧配置となり、寒い日がある見込です。

1月 寒暖の変動が多いでしょう。後半は季節風が強まり、日本海側では雪の降る日が多いでしょう。

2月 前半は引き続き季節風が強く、太平洋側では晴れますが日本海側では雪の降る日が多いでしょう。後半は寒さが緩んで来る見込です。

(気温及び降水量の予想)

月/要素	気温	平年値(°C)	降水量	平年値(mm)
12月	高い	豊岡	日本海側平年並	豊岡 197.2
		神戸	太平洋側平年並	神戸 40.5
1月	平年並	豊岡	日本海側 多い	豊岡 262.7
		神戸	太平洋側 多い	神戸 47.8
2月	低い	豊岡	日本海側平年並	豊岡 201.0
		神戸	太平洋側少ない	神戸 56.0

月平均気温及び月降水量の階級区分(この基準は季節及び地域によって多少異なります)

要素	表現	高(多)い	平年並	低(少)い
気温平年差		≥+0.6°C	+0.5°C~-0.5°C	-0.6°C≥
降水量平年比		≥120%	119%~70%	69%~0%

機相場も手伝って、柴山港で昨年より約四千万円高いオス一匹四万九千九百円の史上最高値を記録し、各船の海上安全と豊漁を祈願いたします。

